

3.生活について

I.住居

- (1)住居の種類 寮 (寮名: _____) アパート ホームステイ その他 コシテル(シャワーとトイレがついた個室部屋)
- (2)シェア人数 0人 (3)共有部分 バス トイレ キッチン (4)自炊 可 不可
(自分は除く)
- (5)大学までの交通手段と所要時間 (6)個室の有無 有 無
徒歩 バス・電車 自転車 5分
- (7)住居申込方法 (大家さんに直接連絡)

- (8)住居について困った事やアドバイス及びルームメイトについて(国籍や良かったこと、困った事)

・よくお湯が出なくなったり、排水溝が詰まって水が流れなくなったり、他の住人によって共同キッチンのIHが壊されたり、問題が多々あったが大家さんの対応が遅く、苦労した。
・他の日本人留学生と知り合うことが出来た点はよかったと思う。
・4か月後にワンルームに引っ越した。

II.食事

- (1)毎日の食事についてあてはまるもの全てに○
自炊 寮食 大学内学食 外食 その他 (_____)
- (2)ミールプラン 有 無 現地通貨月額 50000ウオン (日本円約 5000円)
平日【 朝 昼 夜】 週末【 朝 昼 夜】
- (3)最寄りのスーパーやマーケットまでの所要時間
徒歩 バス・電車 自転車 3分
- (4)食事について困った事やアドバイス

日本より食材の価格帯が高めだったので、ほとんど自炊はしなかった
・コシテルではキムチと米が食べ放題だった
・学食は200~500円程度なのでそこまで安くない

III.インターネット環境

- (1)住居 有 無
- (2)キャンパス 有 無 (キャンパス全体 接続スポット)
- (3)個人契約 有 無
ある場合は契約内容について(契約会社、契約方法など)

- (3)外出先でのインターネット利用 有 無
ある場合はその利用方法について(カフェやお店の無料Wi-Fiなど)
地下鉄、駅中、カフェ、ショッピングモール等色々な場所で安定したWi-Fiを利用できるので、日本よりもかなり便利だった。
- (4)携帯電話利用について 日本の携帯を持参 現地購入 使用していない
その利用方法について(契約会社、契約方法、費用など)
新村のJK MOBILEEに行くと、WiFiがない場所でもネット環境を利用できる。日本語可。SIMカードを交換する形での契約なので、それまでに必要な手続きは、留学前によく調べて準備しておく必要がある。

4.留学先大学について

I.大学の周辺地域

- (1)治安 良い 普通 あまり良くない 悪い

注意すべき点

夜になると駅の中でホームレスが寝ていたり、近くの店で店員たちが夜中まで飲み会をしていてうるさかったり、実害はないが安全とは言い切れない環境だった。ただ、遅くまで沢山の大学生が勉強していたり歩いたりしているの、大学周辺はそこまで危険ではないと思う。

- (2)交通の利便性 良い 普通 良くない
 (3)主な交通手段 電車・地下鉄 バス・トラム 自動車 その他 (_____)
 (4)都市部(繁華街)までの所要時間 20 分 (交通手段: 地下鉄)

(5)交通手段に関して注意すべきことやアドバイス

・バスがかなりハイスピードで進んでいくため、目的地で降り過ぎないように気を付ける必要がある。
 ・地下鉄に時々物売りがあることがあるが、徹底的に無視する。

(6)よく利用した買い物やレジャー、医療機関など周辺施設について

・マートという個人営業のスーパーは、食品以外にもトイレペーパー、掃除用具、シャンプーなどが売っていて便利だった。
 ・韓国に住所があるうちに、韓国ファッションの通販を楽しんでおくのもいいと思う。

- (1)履修登録の時期・方法 出発前 出発後 【 派遣先大学国際室 オンライン メール等】
 その他 (_____)

(2)履修の制限

美術や理系科目など、専門性の高い講義は受講不可。

(3)授業・履修登録で困ったことやアドバイス

・先着順なので、人気の高い講義は1分もしないうちに満員になるため、PCパン(ネカフェ)に行く人が多い。
 ・外国語以外の教養・専門科目は交換留学生の枠が2つしかないため、競争率が高い。
 ・日本語日本文学科のグループワークがある講義を受ければ、日本語ができる生徒と知り合える確率が高くなる。

(4)語学研修(学期前・学期中)を受けていれば、期間・内容・費用について

・レベルテストがある。筆記試験の後に、その解答用紙と照らし合わせながら先生との面談をしてクラスを決める。
 ・無料だが、テキスト代は実費。また、出席率が低かった場合は授業料を払うことになる。

(4)履修科目

	科目名	授業の言語	出席人数	単位数
1	東アジアの歴史と韓日文化 授業内容/履修学期 日本を中心に、中国と韓国の歴史も学んでいく。後期。毎週火曜日にレポート課題が出され、木曜日に提出とフィードバック。	韓国語	約 20 名	3 単位
2	日本の文化コンテンツと伝統文化 授業内容/履修学期 縄文時代から明治時代まで、日本の歴史と伝統文化(鳥獣戯画、アニメーション等)を学ぶ。後期。グループワーク、プレゼン有。	韓国語	約 70 名	3 単位
3	韓日語対照研究 授業内容/履修学期 音声学、言語学。韓日語の複合語の成り立ちや発音の特徴などの比較を行う。後期。グループワーク、プレゼン有。	韓国語	約 70 名	3 単位
4	韓国語中級書き取り(シムジョン教授) 授業内容/履修学期 韓国語の文法と作文を学ぶ。後期。コマによって教授が異なり、シムジョン教授は進度は遅めだが非常に丁寧な教え方をしてくださるので、韓国語に自信が無かった私も十分理解できた。	韓国語	約 30 名	2 単位
5	韓国語中級会話(イジョン教授) 授業内容/履修学期 韓国語のフレーズと会話を学ぶ。後期。ペアワーク有。テストが教授との会話形式なので、教科書外で発音やスピーキングの練習も必要。	韓国語	約 30 名	2 単位
6	社会学概論 授業内容/履修学期 社会学の古典理論、現代理論や労働、環境問題、グローバル化などについての講義。前期。	韓国語	約 70 名	3 単位
7	心理学の理解 授業内容/履修学期 生物学、心理障害、記憶、ストレス、社会心理学などについての講義。前期。	韓国語	約 70 名	3 単位

8	科目名	現代社会の倫理的争点	授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容/ 履修学期	ロールズ、マルクス、ニーチェ、サンデルなどの社会学者の理論を基に、道徳や正義について学ぶ。前期。	韓国語	約 70 名	3 単位
9	科目名	韓国語中級Ⅱ (シムジョン教授)	授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容/ 履修学期	テキストを利用して韓国語の文法から会話までを全般的に学ぶ。前期。スピーキング課題の動画提出有。	韓国語	約 15 名	3 単位
10	科目名	現代中国語文法Ⅰ	授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容/ 履修学期	現代中国語の品詞や接続詞などの文法について学ぶ。前期。	韓国語、中国語	約 30 名	3 単位

(5)履修して良かった科目 ※記入欄が不足する場合は追加してください。

科目名	東アジアの歴史と韓日文化
理由	教授が厳しくも親身だった点と、生徒のレベルが高かった点から、自身も学習へのモチベーションが高められたため。2日間という短期間でもクオリティの高いレポートを提出する生徒が多く、良い刺激を受けた。また、韓国語でレポートを書く練習もできた。
詳細 (課題、試験等)	毎週のレポート提出と期末考査での評価。中間考査なし。レポートのフィードバックを受ける際、テーマ設定の理由や内容理解についての口述を行う。
科目名	日本の文化コンテンツと伝統文化
理由	日本に関心があり、理解の深い韓国人学生が多く、そういった生徒たちとグループワークを通して知り合う機会が得られたため。
詳細 (課題、試験等)	教授がランダムにメンバーを割り振るグループワークがあった。日本の映画(例:宮崎駿、新海誠)や書籍(村上春樹など)内の日本の伝統文化を分析するという内容。私はこの講義で友人ができた。教授も生徒も日本語ができる。
科目名	現代社会の倫理的争点
理由	コロナウイルスのためオンラインでの講義形式だったが、チャットを用いて生徒が活発に議論し、生徒の着眼点を文面で読み取ることができたため。また、口語体でのチャットなので、耳で聞き取れなかった言い回しを文字で見れるというメリットも大きかった。
詳細 (課題、試験等)	中間レポート(A4で5枚程度)と期末テスト(記述式)で評価。講義スピードが速めなのでこまめな復習が必要。

Ⅲ. 課外活動

(1)課外活動への参加 有 無

(2)イベントへの参加 有 無

有る場合はクラブ名、イベント名と活動内容を記入

Ⅳ. 施設・設備

(1)学食・カフェテリア 有 無 5~6 箇所

(2)スポーツ関連施設 有 無 具体的に (バスケットコート、ジム等)

(3)ライティング・センター等履修サポートサービス 有 無

(4)その他お勧めの施設・設備

大学内に24時間無料で利用できる自習室があり、積極的に通っていた。コンセントもあるので、レポートを書いたり調べ物をする際にも便利だった。

(5)授業以外での現地学生との交流機会 満足 やや満足 やや不満 不満

そう感じた理由を教えてください。

・日本語日本文学科の生徒と日本人留学生とで言語交換プログラムがあり、5人1班で活動する機会があった。
・KUBAという学生団体が協力してくれるが、私はパディに恵まれず全く会話をせずに終わった。KUBA内のチームごとに食事会や飲み会が開催されていた。使用言語は主に英語。

V. お金の管理

(1) お金の管理方法 現地銀行口座 インターナショナルカード(国際キャッシュカード) クレジットカード
 海外専用プリペイドカード(キャッシュパスポート等) 現金
 その他 (_____)

不便だったこと・お勧め方法等アドバイス

・交通ICカードのチャージは現金でないとできない。
 ・LINE PAYの韓国ATM両替を利用すれば、海外送金手数料を最小限にすることができる。

5. 費用について

I. 留学にかかる費用

※コロナウィルスの影響により早期帰国しているため、参考程度としてください。

	内容詳細	期間(ヶ月)	月額	総額(円)	支払方法
渡航準備	往復航空券・燃油サーチャージ・空港使用料	-	-	¥ 70,000	<input checked="" type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
	学研災付帯海外留学保険	-	-	¥ 100,000	<input checked="" type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
	現地保険	-	-		<input type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
	パスポート・ビザ申請料	-	-		<input type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
	語学研修代	-	-		<input type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
	予防接種代	-	-		<input type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
	その他()	-	-		<input type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
現地費用	宿舍費(月額)	6ヶ月	¥55,000	¥ 330,000	<input checked="" type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
	光熱水費(月額)	2ヶ月	¥5,000	¥ 10,000	<input type="checkbox"/> 現金またはカード <input checked="" type="checkbox"/> オンライン
	食費(平均月額)	6ヶ月	¥5,000	¥ 30,000	<input checked="" type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
	携帯料金(月額)	6ヶ月	¥2,000	¥ 12,000	<input checked="" type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
	インターネット料金(携帯以外)(月額)			¥ -	<input type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
	交通費(平均月額)	6か月	¥2,000	¥ 12,000	<input checked="" type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
	テキスト代、研究費用、学用品(総額)	-	-	¥ 5,000	<input checked="" type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
	日用品(平均月額)	6ヶ月	¥2,000	¥ 12,000	<input checked="" type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
	娯楽費(平均月額)	6か月	¥5,000	¥ 30,000	<input checked="" type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
	旅行(総額)	-	-		<input type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
	Registration/Administration Feeなど 留学先支払手数料(総額)	-	-		<input type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
	その他()				<input type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
	その他()				<input type="checkbox"/> 現金またはカード <input type="checkbox"/> オンライン
合計			¥ 611,000		

II. 奨学金について

奨学金名	期間(ヶ月)	月額(もしくは総額)	申請方法
JASSO	7か月	月額 総額	国際室
		7万円	

6. 留学全般について

I. 留学先

(1)なぜ留学しようと思いましたが、そして、いつ頃留学することを決めましたか？

日韓関係の悪化に伴い、日本の報道からは分からない韓国の実態を知りたいと思ったため。3年生の秋に留学意志を固めた。

(2)留学先大学を決めるにあたり、参考にしたものを教えてください。(例:各協定校HP、先輩の話、交換留学報告書など)

韓国語の教授の助言。

(3)留学申請に必要な語学スコアの向上方法を教えてください。

IELTSのテキストを使ってひたすら勉強する。

(4)なぜ最終的にこの国、この大学に決めましたか？

埼玉大学のサークルで韓国人学生との交流があったため。また、韓国語学習の意欲が高いうちに勉強しておきたかったため。

(5)留学先としてこの大学をお勧めするポイントをあげてください

- ・都市部から地下鉄で20分程度の場所にあるので、大学周辺が騒がしすぎない。
- ・勉強する環境が抜群に整っている。

II. まとめ

留学を通して学んだこと、大変だったこと、留学希望者へのアドバイスなど自由に記述。(出来るだけ多く記述してください。写真などを貼って頂いても結構です。)

留学を通して、与えられた課題に自分なりに興味を持ち、学ぶ姿勢を持ち続けることが身についた。興味を持つことで講義内容がよく頭に入るようになったので、留学してよかったと思う。留学経験者の友人たちは「3か月くらいで話せるようになる」と聞いていたが、講義は全く聞き取れないし話せるようになる気配もなく、半信半疑だった。しかし勉強し続ければ耳が慣れていくことと、暮らしていくためにはどうしても韓国語を話せないといけないため、実際に3か月ほどで最低限会話が成り立つくらいにはなった。

もし英語が苦手な、なおかつサークルに入らない場合、言語交換プログラムに参加するか、グループワークがある講義を取ることを強く推奨する。英語ができるならKUBAで、既にある程度韓国語ができるならサークルで友人ができる。私はどちらもできなかったが、講義で友人を作ることができた。例えば、不審がられる覚悟で、講義後に隣の席の韓国人学生に「講義のメモを見せてもらえませんか？」と頼んだり、グループワークの後に「よかったらご飯食べに行きませんか？」と声をかけたりした。他には、教授に「また韓国語が上手くないので、分からないことがあったらメールで相談してもいいですか？」と尋ねることもした。これは教授から気にかけてもらえるようになる上に、運が良ければ講義の質問をさせてくれる韓国人学生を紹介してもらえる。肝心なのは自分から積極的に話しかけることである。



利用していた宿(コシテル)